

平成29年中の救急概況

1 救急出動件数等の概況

平成29年中の救急自動車による救急出動件数及び救急搬送人員は、6,385件、5,923人であり、前年と比べると、出動件数は336件、搬送人員は249人それぞれ増加した。

救急自動車による出動件数は、一日平均17.5件で、約82分に1件の割合で救急出動し、市民の約27人（前年約28人）に1人が救急自動車により搬送されたこととなる。

また、覚知から現場到着までの所要時間の平均は8.7分（全国平均8.5分）、医療機関収容までの所要時間の平均は31.6分（全国平均39.3分）となり、現場到着は全国平均よりも長くなったものの、医療機関収容は短くなっている。

ヘリコプター使用による搬送件数及び搬送人員は、6件、6人であり、前年と比べると、搬送件数は3件、搬送人員は3人それぞれ減少した。（内訳～福岡県ドクターヘリ6件・民間ヘリ0件）

2 救急搬送人員の詳細

平成29年中の救急搬送人員を傷病程度別割合で見ると「軽症」が33.0%、「中等症」が60.1%を占めている。事故種別構成比で最も大きかったのは、全体の63.7%を占める「急病」であり、昨年と比べ149人増加しており、「一般負傷」も、昨年と比べ49人増加している。年齢区分別割合で見ると「高齢者（65歳以上）」が、全搬送人員の61.8%を占めており、「成人（18歳以上65歳未満）」の28.6%を大きく上回っている。

今後、高齢化の一層の進展による人口構成の変化が見込まれており、救急需要はさらに高まる可能性がある。

3 市民による応急手当の状況

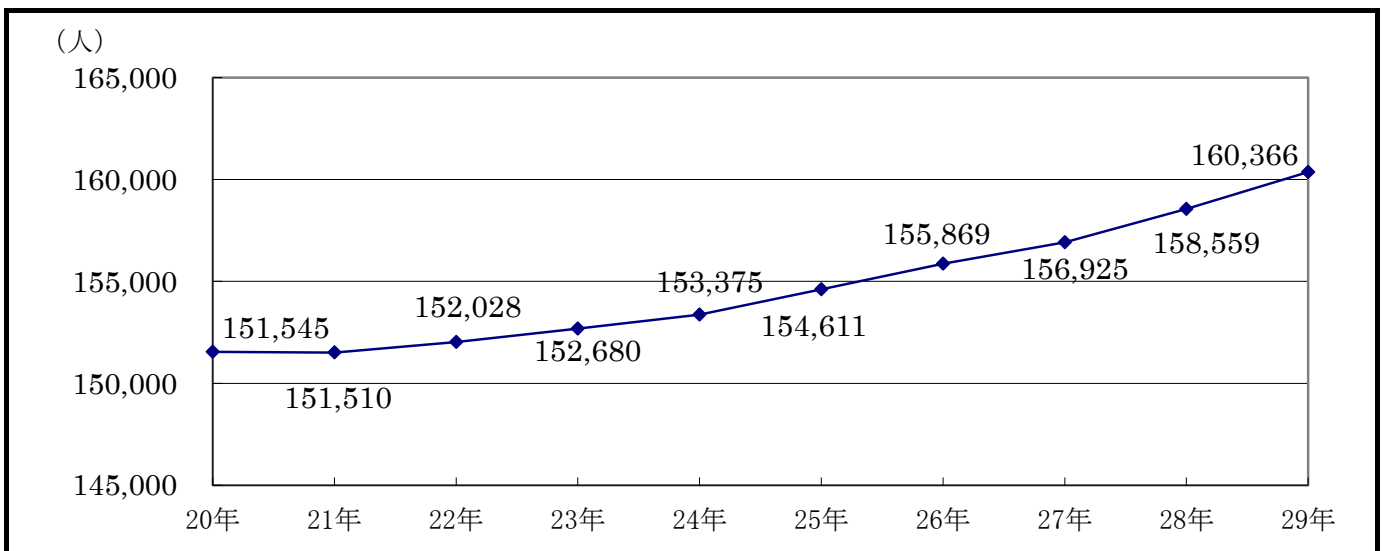
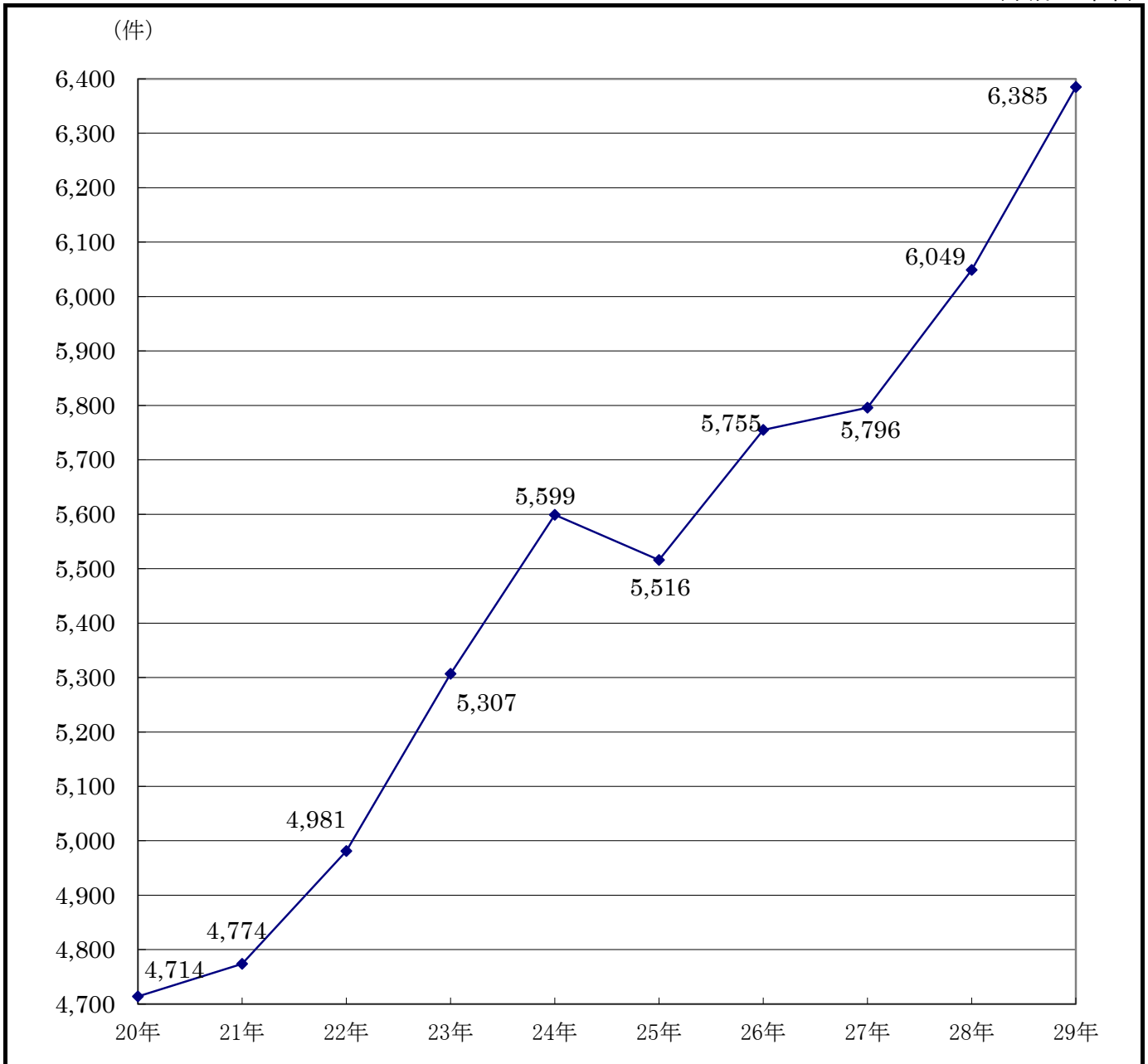
救命率の向上には、市民による応急手当実施率の向上、救急隊による迅速な搬送と応急処置、医療機関による適切な治療（救命のリレー）の地域総合力がいかに高いかが重要となる。

宗像地区消防本部では救命率の向上を図るため、バイスタンダー（救急現場に居合わせた人）による応急手当の普及啓発活動を推進し、平成6年から普及啓発に取り組み、現在までに救命講習（普通・上級）の受講者が延べ67,517人に達し、市民の約42%が受講している。

平成29年中に応急手当が実施された傷病者数は、救急隊が搬送した心肺停止傷病者数全体の66.1%にあたる80人で、平成28年より4.9%増加している（心肺停止傷病者搬送者数は、平成29年中は121人で、平成28年中より23人の増加）。

過去10年間の救急出動件数及び人口の推移

(平成29年中)



過去10年間の3大事故種別（急病・交通事故・一般負傷）の出動件数の推移

（平成29年中）



管内総括表

警防・救急

(平成29年中)

月別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	不搬送
												転院	医師	資器材	その他		
出動件数	1			2	26	1	7	74	1	4	384	55			4	558	
	2	5			35	3	5	73	6	2	314	65			3	511	
	3	1			46	6	1	79	2	1	359	43			3	541	
	4	3		1	31	3	6	94	2	1	359	56			5	561	
	5	2		1	26	2	9	69	2	4	320	48			2	485	
	6				38	2	9	82	1	1	313	47				493	
	7	1		2	38	9	11	86		3	362	56			9	577	
	8			2	38	11	11	85	2	5	340	54			5	553	
	9	1			24	2	8	76	1	8	284	62			5	471	
	10				37	2	3	98		1	340	55			6	542	
	11	2			40	2	4	85	2	1	321	42			5	504	
	12	3		1	44	2	3	98	3	3	370	59			3	589	
	合計	18		9	423	45	77	999	22	34	4,066	642			50	6,385	
	前年	14	1	10	424	53	70	940	17	48	3,850	570			52	6,049	
搬送件数	1				20	1	7	67	1	4	351	54				505	53
	2	1			30	3	5	68	4	1	287	65			1	465	46
	3				43	6	1	75	2		336	43				506	35
	4			1	26	2	6	87	1		331	55				509	52
	5			1	23	2	8	63	1	4	293	47				442	43
	6				34	2	8	79		1	289	47				460	33
	7			1	35	9	11	79		2	339	56				532	45
	8			1	34	10	11	76	2	4	311	53				502	51
	9				21	2	7	74	1	5	265	61				436	35
	10				33	2	3	95		1	319	54				507	35
	11				36	2	4	81	2		302	42				469	35
	12	2		1	38	2	3	91	3	1	346	59				546	43
	合計	3		5	373	43	74	935	17	23	3,769	636			1	5,879	506
	前年	3	1	5	391	53	69	888	12	28	3,620	566			2	5,638	411
搬送人員	1				20	1	7	67	1	4	352	54				506	
	2	1			31	3	5	68	4	1	287	65			2	467	
	3				48	6	1	75	2		337	43				512	
	4			1	29	2	6	87	1		331	55				512	
	5			2	26	2	8	63	1	4	293	47				446	
	6				35	2	8	79		1	289	47				461	
	7			1	39	9	12	79		2	339	57				538	
	8			1	37	10	11	77	2	4	311	53				506	
	9				23	2	7	76	1	5	265	61				440	
	10				37	2	3	95		1	319	54				511	
	11				41	2	4	81	2		305	42				477	
	12	2		1	39	2	3	91	3	1	346	59				547	
	合計	3		6	405	43	75	938	17	23	3,774	637			2	5,923	
	前年	3	1	6	416	53	71	889	13	28	3,625	567			2	5,674	

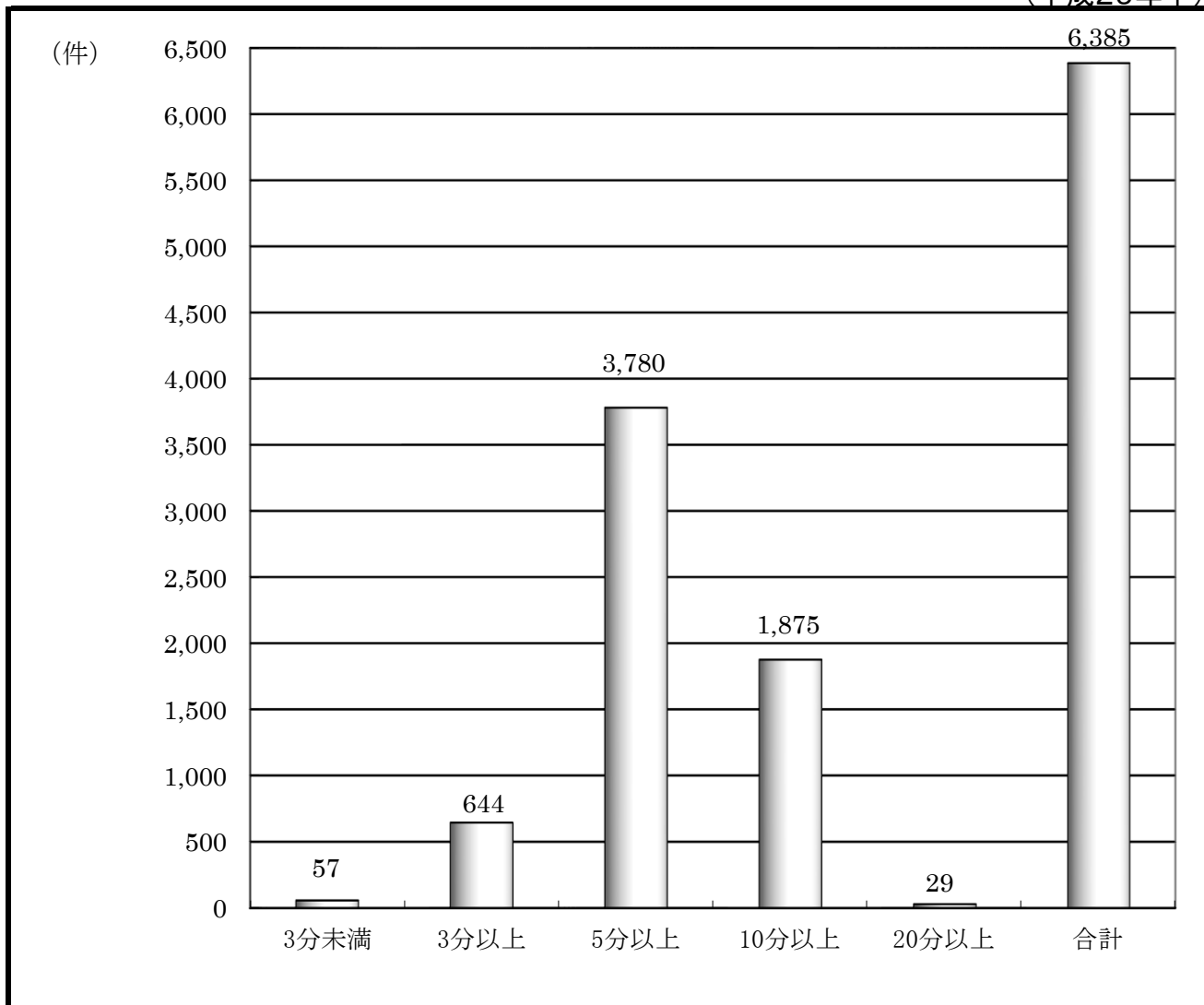
市別総括表

(平成29年中)

市別	事故種別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他				計	不搬送
												転院	医師	資機材	その他		
出動件数	宗像市	11		6	254	27	67	645	16	18	2,501	447			18	4,010	
	福津市	7		3	167	18	10	354	6	16	1,565	195			32	2,373	
	管外				2											2	
	合計	18		9	423	45	77	999	22	34	4,066	642			50	6,385	
搬送件数	宗像市	3		3	228	26	64	609	11	14	2,361	444			1	3,764	246
	福津市			2	143	17	10	326	6	9	1,408	192				2,113	260
	管外				2											2	
	合計	3		5	373	43	74	935	17	23	3,769	636			1	5,879	506
搬送人員	宗像市	3		3	254	26	65	612	11	14	2,363	444			2	3,797	
	福津市			3	149	17	10	326	6	9	1,411	193				2,124	
	管外				2											2	
	合計	3		6	405	43	75	938	17	23	3,774	637			2	5,923	

救急自動車による現場到着所要時間別出動件数の状況

(平成29年中)

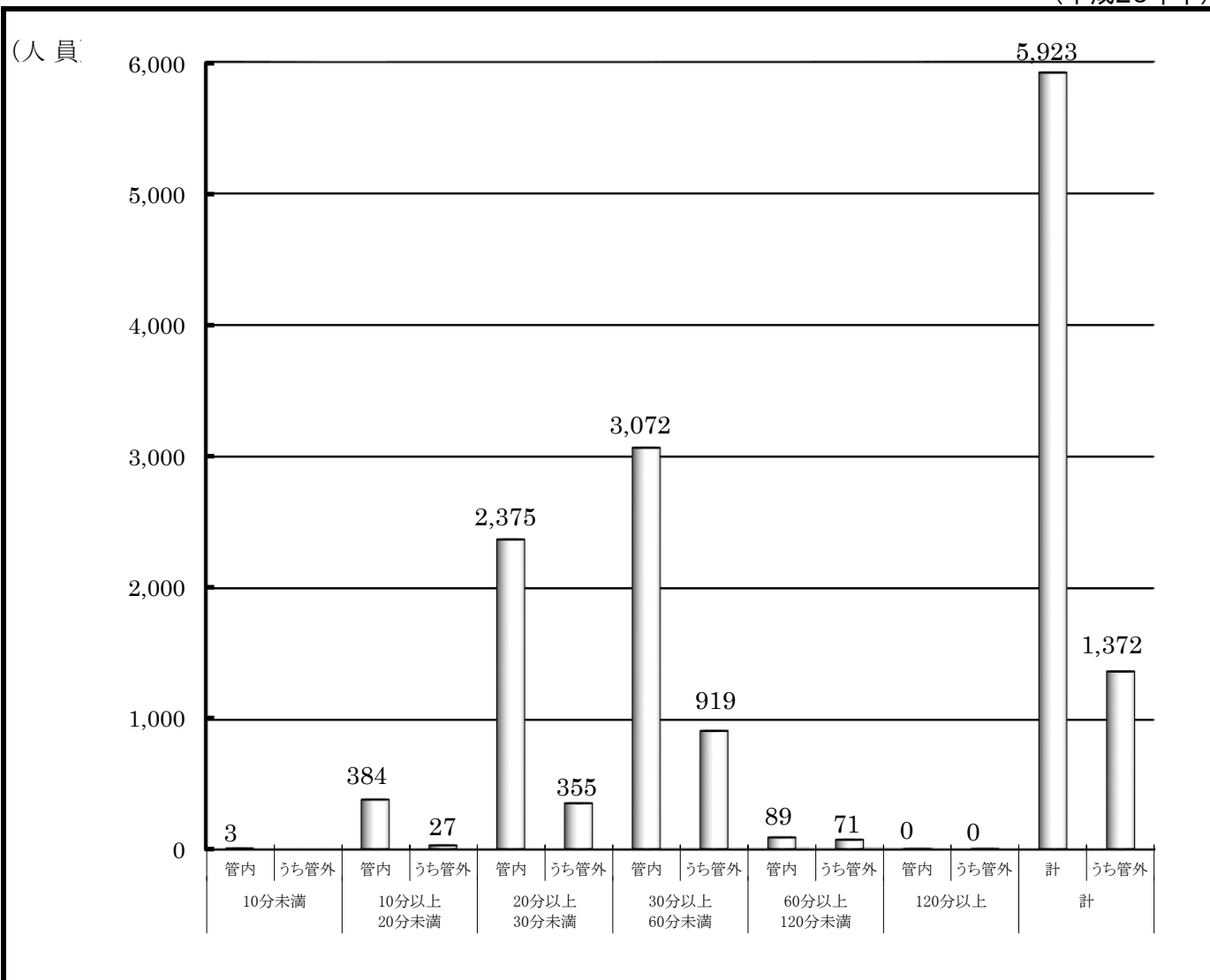


事故種別	現場到着所要時間					計	現場到着 平均 所要時間(分)
	3分未満	3分以上 5分未満	5分以上 10分未満	10分以上 20分未満	20分以上		
合計	57	644	3,780	1,875	29	6,385	8.7
急病	24	339	2,520	1,166	17	4,066	8.7
交通事故	9	49	219	142	4	423	8.7
一般負傷	11	79	595	311	3	999	8.8
その他	13	177	446	256	5	897	8.4

(注) 1 現場到着所要時間とは、覚知から現場到着までに要した時間をいう。
 2 上記「その他」は「急病」「交通事故」「一般負傷」以外の事故種別をいう。

医療機関収容所要時間

(平成29年中)



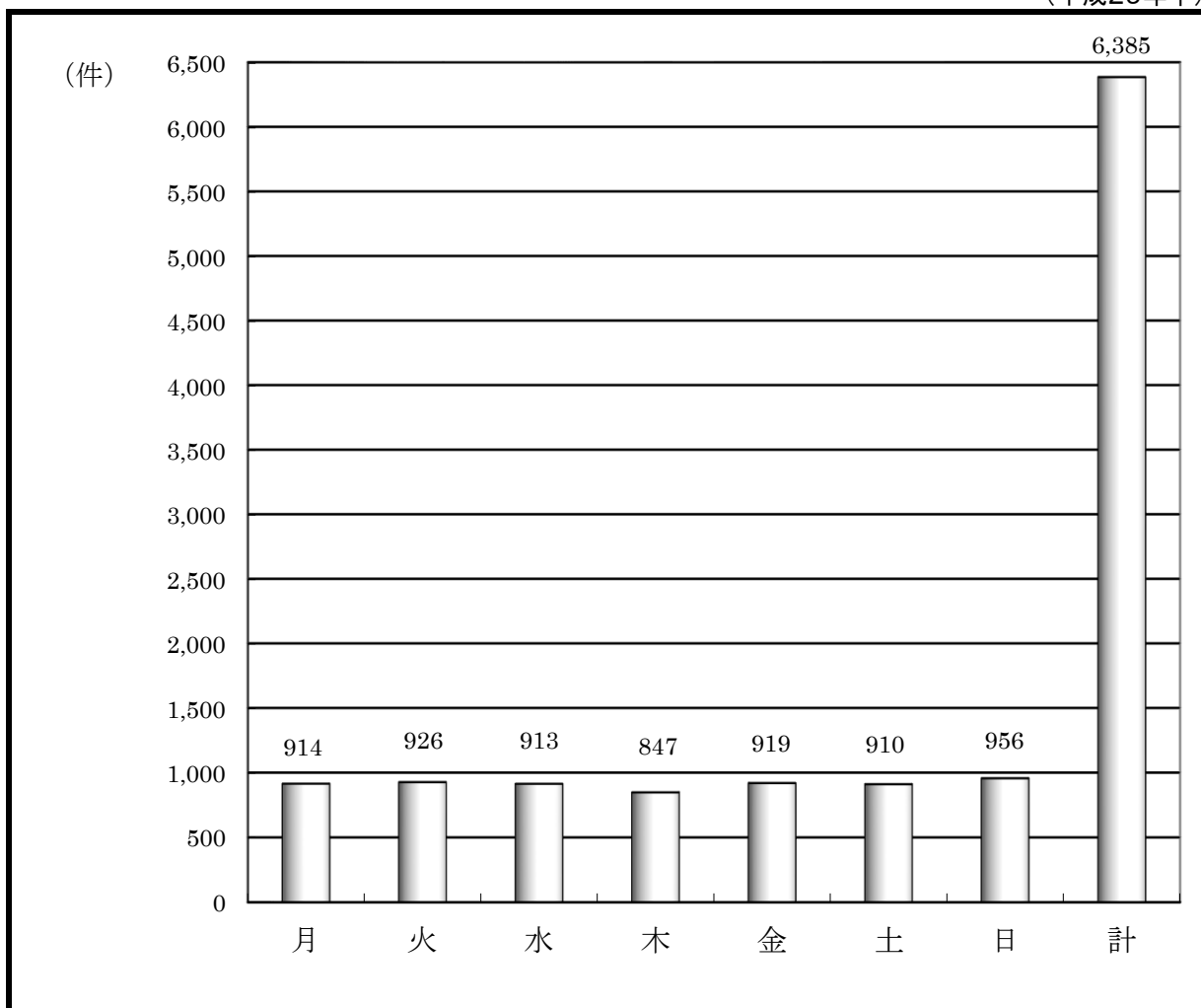
事故種別	10分未満		10分以上20分未満		20分以上30分未満		30分以上60分未満		60分以上120分未満		120分以上		計	収容平均所要時間(分)	
	管内	うち管外	管内	うち管外	管内	うち管外	管内	うち管外	管内	うち管外	管内	うち管外			
合計	3		384	27	2,375	355	3,072	919	89	71			5,923	1,372	31.6
急病	1		232	14	1,473	208	2,015	534	53	39			3,774	795	31.7
交通事故			50	1	189	12	161	26	5	5			405	44	29.0
一般負傷	2		56	1	432	38	438	82	10	8			938	129	30.4
その他			46	11	281	97	458	277	21	19			806	404	34.2

(注) 1 収容所要時間とは、覚知から傷病者を医療機関等に収容するまでに要した時間をいう。
 2 上記「その他」は「急病」「交通事故」「一般負傷」以外の事故種別をいう。

曜日別出動件数

警防・救急

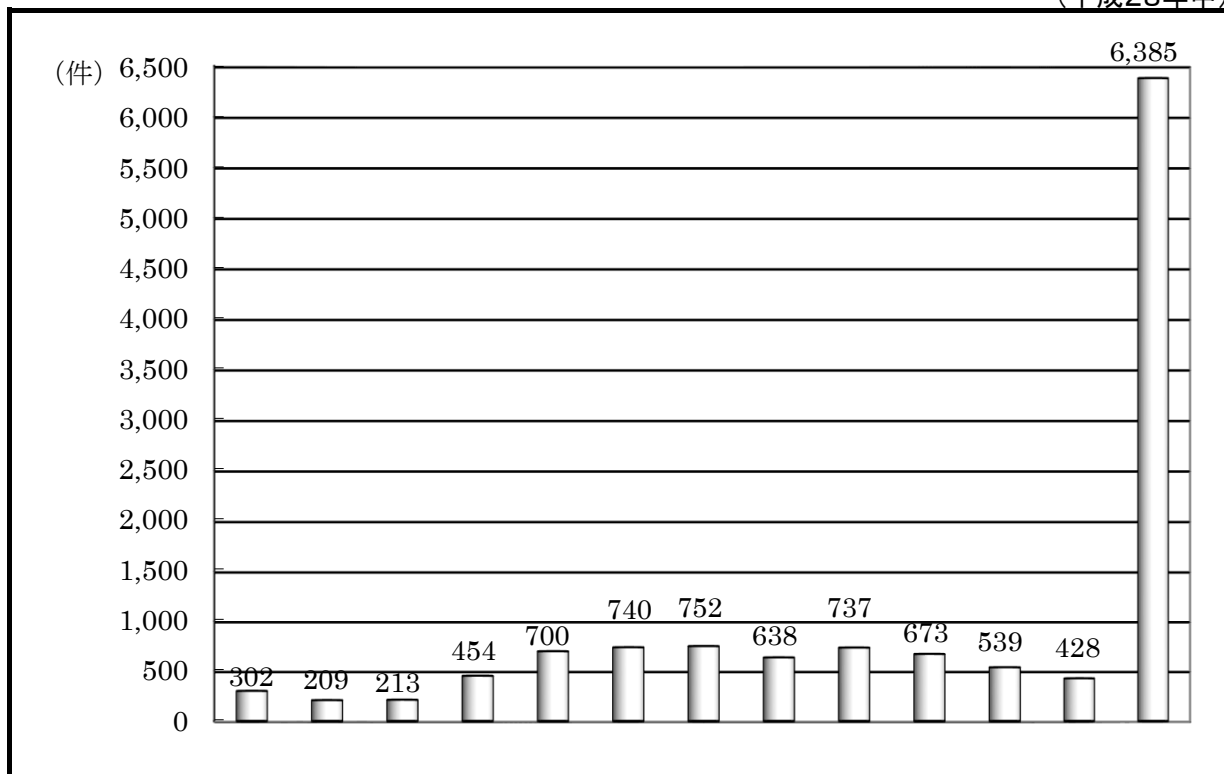
(平成29年中)



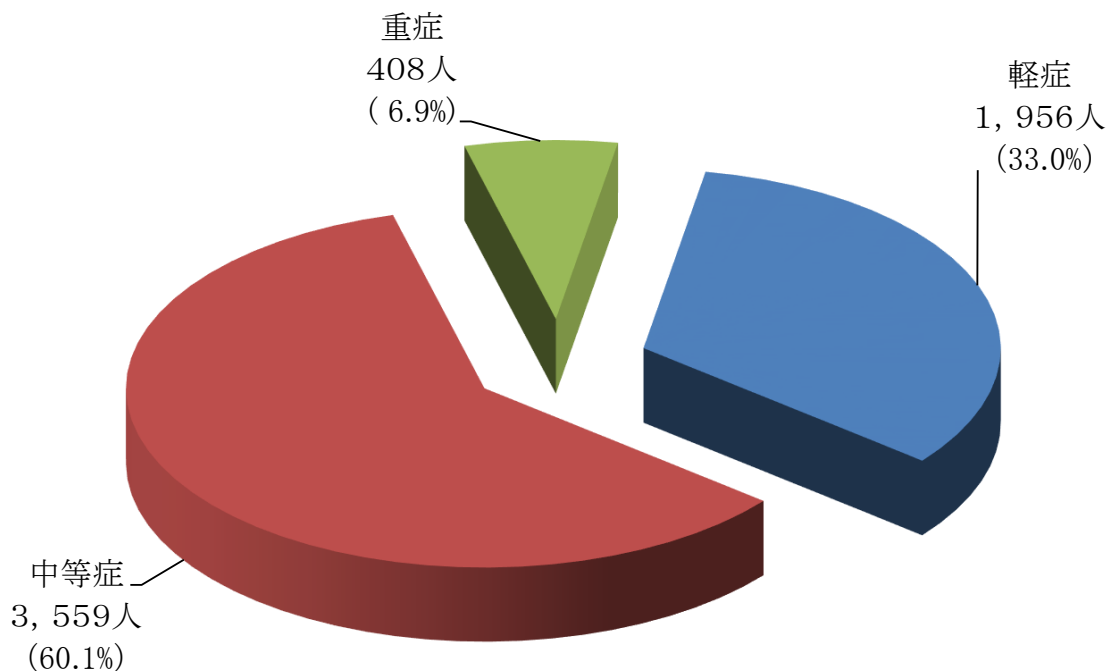
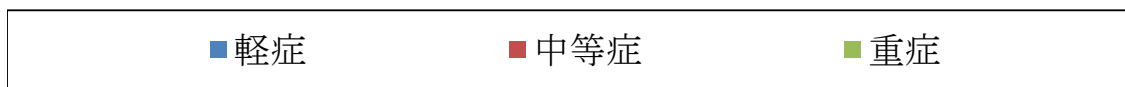
曜日 事故種別	月	火	水	木	金	土	日	計
合計	914	926	913	847	919	910	956	6,385
火災	6	3	1		3	4	1	18
自然災害								
水難	2	1	3			1	2	9
交通事故	49	70	64	60	57	57	66	423
労働災害	7	5	6	9	8	6	4	45
運動競技	7	7	12	4	4	22	21	77
一般負傷	138	132	130	124	148	150	177	999
加害	4		1	4	5	4	4	22
自損行為	6	4	6	5	4	3	6	34
急病	584	598	602	547	562	558	615	4,066
その他	111	106	88	94	128	105	60	692
前年	884	803	849	853	898	923	839	6,049

時間別出動件数

(平成28年中)



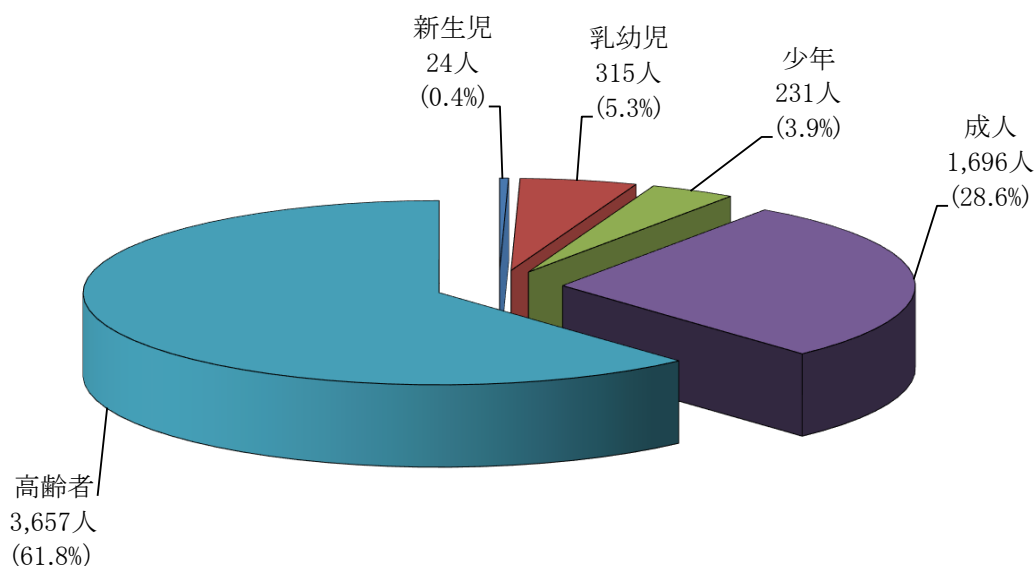
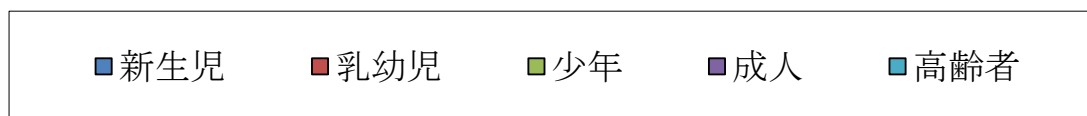
事故種別	時間別													計
	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22		
合計	302	209	213	454	700	740	752	638	737	673	539	428	6,385	
火災	1			2	3	2	2	4		1		3	18	
自然災害														
水難				2		1	3	2		1			9	
交通事故	18	7	8	36	50	41	55	47	72	48	26	15	423	
労働災害		1	1	1	9	6	7	8	6	3	1	2	45	
運動競技	1			2	3	14	18	18	12	5	4		77	
一般負傷	31	30	20	66	146	114	114	110	135	98	79	56	999	
加害	5	1		2	1	2	2	2	1	2	4		22	
自損行為	2	1	1	3	6	1	5	1	6	5	2	1	34	
急病	223	156	168	326	425	415	441	342	425	447	381	317	4,066	
その他	転院	16	12	13	10	52	139	99	99	78	62	35	27	642
	医師													
	資器材													
	その他	5	1	2	4	5	5	6	5	2	1	7	7	50
前年	266	247	245	393	687	749	638	647	590	650	544	393	6,049	



事故種別 程度別	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
合 計	3		6	405	43	75	938	17	23	3,774	639	5,923
軽 症				257	19	50	459	10	5	1,123	33	1,956
中 等 症	2		3	131	23	24	420	7	8	2,433	508	3,559
重 症	1		3	17	1	1	59		10	218	98	408
死 亡												

年齢別搬送人員

(平成29年中)



年 齢	事故種別	事故種別											計
		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
新生児 (生後28日未満)								1				23	24
乳幼児 (生後28日以上7歳未満)					12			70	2		188	43	315
少年 (7歳以上18歳未満)	1		2	47		55	30				84	12	231
成人 (18歳以上65歳未満)	1		2	239	35	18	131	10	16	1,033	211	1,696	
高齢者 (65歳以上)	1		2	107	8	2	706	5	7	2,469	350	3,657	
合計	3		6	405	43	75	938	17	23	3,774	639	5,923	

救急隊員が行った応急処置等の状況

警防・救急

(平成29年中)

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
処置対象人員	3,772	405	938	802	5,917
処置項目					
止血	19	11	41	7	78
固定	80	201	309	66	656
人工呼吸	41		5	7	53
酸素吸入	680	17	36	265	998
保温	797	62	148	171	1,178
被覆	12	66	204	29	311
心肺蘇生	107	5	16	14	142
うち自動式心マッサージ器使用	38	1	5		44
在宅療法	16				16
ショックパンツ					
血圧測定	3,641	389	885	755	5,670
心音・呼吸音聴取	3,634	391	838	742	5,605
血中酸素飽和度測定	3,700	394	922	783	5,799
心電図測定	3,291	267	672	673	4,903
気道確保	129	7	17	19	172
うち経鼻エアウェイを使用しての気道確保	1				1
うち喉頭鏡・鉗子等による異物除去	2		3		5
うちラリングアルマスク等を使用しての気道確保	45	1	5	2	53
うち気管挿管を使用しての気道確保	1		3		4
除細動	12		1		13
静脈路確保	54	4	10	6	74
薬剤投与	30	1	10	2	43
その他	3,655	373	888	761	5,677

(注) 1 1名につき複数の応急処置を行うこともあるため、応急処置対象人員と事故種別ごとの処置項目の計の数とは一致しない。

2 上記「その他」は「急病」「交通事故」「一般負傷」以外の事故種別をいう。

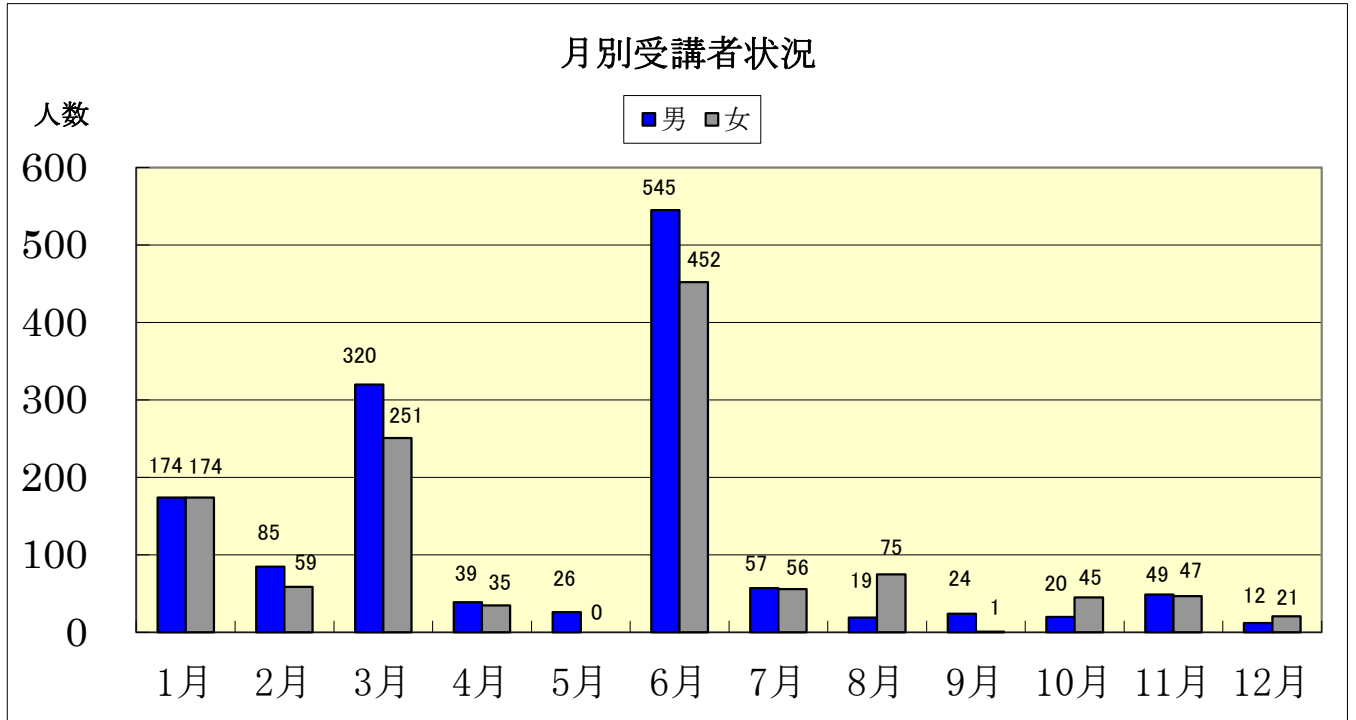
急病にかかる疾病分類別搬送人員

(平成29年中)

年齢区分		疾病分類										計
		脳疾患	心疾患	消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確	
新生児	死亡											
	重症											
	中等症											
	軽症											
	小計											
乳幼児	死亡											
	重症									3		3
	中等症			3	10		4			52		69
	軽症			2	9		3			100	2	116
	小計			5	19		7			155	2	188
少年	死亡											
	重症									2		2
	中等症		1	2	4		7	1		15	7	37
	軽症		1	2	12		9	1		17	3	45
	小計		2	4	16		16	2		34	10	84
成人	死亡											
	重症	18	5	1		3		1	3	14	2	47
	中等症	45	38	54	50	43	34	24	9	230	76	603
	軽症	3	16	23	51	46	21	17		174	32	383
	小計	66	59	78	101	92	55	42	12	418	110	1,033
高齢者	死亡											
	重症	47	25	6	8			1	4	71	4	166
	中等症	185	168	129	218	14	32	22	30	780	146	1,724
	軽症	26	52	24	25	29	31	13		310	69	579
	小計	258	245	159	251	43	63	36	34	1,161	219	2,469
計	死亡											
	重症	65	30	7	8	3		2	7	90	6	218
	中等症	230	207	188	282	57	77	47	39	1,077	229	2,433
	軽症	29	69	51	97	75	64	31		601	106	1,123
合計		324	306	246	387	135	141	80	46	1,768	341	3,774

(注) 年齢区分は新生児(生後28日未満)、乳幼児(生後28日以上7歳未満)、少年(7歳以上18歳未満)、成人(18歳以上65歳未満)、高齢者(65歳以上)を示す。

(平成29年中)



月別	普通救命講習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ						上級救命講習						合計	
	受講者数						受講者数						普通・上級	
	男	再講習	女	再講習	合 (男・女)	計 (再講習)	男	再講習	女	再講習	合 (男・女)	計 (再講習)	普通・上級	再講習
1月	174	15	174	29	348	44							348	44
2月	85	17	59	1	144	18							144	18
3月	320	45	251	47	571	92							571	92
4月	28	19	17	11	45	30	11	1	18		29	1	74	31
5月	26	18			26	18							26	18
6月	545	37	452	5	997	42							997	42
7月	57	15	56	5	113	20							113	20
8月	19	2	75	14	94	16							94	16
9月	24		1		25								25	
10月			24	22	24	22	20	3	21	3	41	6	65	28
11月	49	20	47	21	96	41							96	41
12月	12	1	21	2	33	3							33	3
小計	1,339	189	1,177	157	2,516	346	31	4	39	3	70	7	2,586	353
合計	2,516(346)						70(7)						2,586(353)	
累計	64,921(8,210)						2,596(210)						67,517(8,420)	

※ 平成 29年中の救命講習 受講者総数 2,586人
 うち普通救命講習 受講者数 2,516人
 うち上級救命講習 受講者数 70人

※ 平成 29年12月31日現在の救命講習 受講者総数 67,517人
 うち普通救命講習 受講者数 64,921人
 うち上級救命講習 受講者数 2,596人

※ 平成29年中の応急手当普及員講習 受講者数 6人
 ※ 平成29年中の救急講習回数～85回 受講者数～2,445人

消防隊による救急活動状況

・消防隊による救急活動件数

(平成29年中)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
出動件数	宗像市				7			8			37	2	54
	福津市				4			2		2	15		23
	管外												
	合計				11			10		2	52	2	77

※ 「消防隊による救急活動」とは、救急隊が現場到着まで10分以上要する場合に消防隊が先行出動し、救急隊に引継ぐまで応急処置等を行うもの。

・消防隊による救急支援活動件数

(平成29年中)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	計
出動件数	宗像市			4	45		2	24	5	7	153	7	247
	福津市			1	25			10	1	9	95	4	145
	管外												
	合計			5	70		2	34	6	16	248	11	392

※ 「消防隊による救急支援活動」とは、救急隊単隊では搬送困難な場合や救急活動に際し危険がある場合に救急隊と同時出動し、搬送支援または現場安全確保にあたるもの。